

# 令和2年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	所管部局	環境生活部	作成責任者	環境生活部長 築地原 康志	施策コード	03 - 15
総合評価	効果的な取組を検討して引き続き推進	照会先	文化振興課文化振興係(内24-403)	関係課	文化振興課	政策体系コード	3(4)C 3(4)B

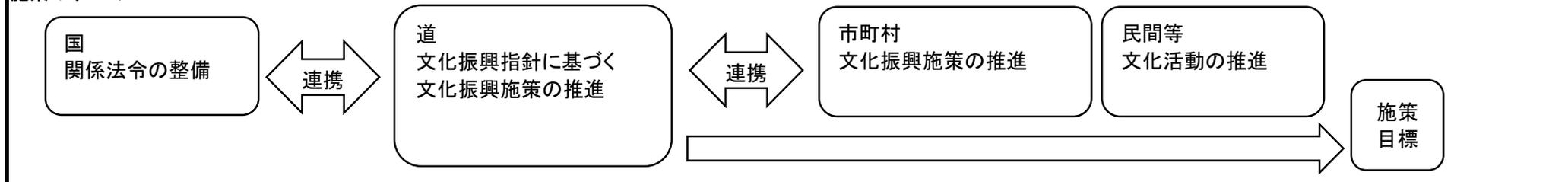
## Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1 目標等の設定

現状と課題	施策目標	施策の予算額(千円)	
・近年、人々の生活意識や価値観の多様化などにより、物質的・経済的な豊かさだけでなく、日常の暮らしの中にゆとりや潤いといった心の豊かさが一層求められるようになり、文化に対する関心や期待が高まっている。 ・このため、文化団体や芸術文化公演等への支援、文化分野の顕彰、若手アーティストによる公演などの取組を推進する必要がある。	・芸術文化活動に参加する機会や芸術鑑賞など文化に触れる機会などの充実を図る。 ・若手芸術家などの活動支援や地域の文化活動を支える人材育成の取組を推進する。 ・著名な漫画家を数多く輩出している等の本道の優位性を活かし、まんがをはじめとする、メディア芸術の振興を図る。	H30	228,675
		R1	225,316
		R2	283,184

項目	政策体系	国の役割・取組等	道の役割・取組等	市町村の役割・取組等	民間等の役割・取組等
【文化振興】	3(4)C 3(4)B	関係法令等の整備	文化振興指針に基づく文化振興施策の推進	市町村による文化振興施策の推進	文化団体等による文化活動の推進

### 施策のイメージ



前年度付加意見への対応状況(令和2年3月末時点)

<意見区分： 施策目標の達成状況・事務事業の有効性>

	事務事業 整理番号	事務事業名	前年度付加意見	各部局の対応(令和2年3月末時点)
施策 事務事業				

前年度付加意見への対応状況(令和2年3月末時点) || Do & Check 施策評価

<事務事業評価 意見区分： 前年度評価結果への対応など>

	事務事業 整理番号	事務事業名	前年度付加意見	各部局の対応(令和2年3月末時点)	各部局の対応(評価時点)
事務事業	0816	北海道文化財団補助金	道の補助金等が団体の当期支出の2分の1を下回るよう道補助金等以外の財源の確保手段を模索するなど、収支改善策を検討し団体の自立化の推進に努めること。	寄附金や事業収入の増額のための取組について団体と協議しながら収支改善策を検討していく。	引き続き協議・検討を実施する。

# 令和2年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 — 15
-----	------------------	-------	---------

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
--------------------------------	-----------------

## 今年度の取組

## 1-2 取組の結果

政策体系 及び 関連計画等	今年度の取組	実績と成果、新型コロナウイルス感染症の影響等	道民ニーズを 踏まえた対応
3(4)C 3(4)B	<p><b>【文化振興】</b></p> <p>◎文化振興施策を機動的、効果的に推進するため、北海道文化財団が行う事業に対して補助することにより、地域文化活動の促進や芸術文化鑑賞の機会の拡充を図る。</p> <p>◎札幌交響楽団の公演活動に対して補助することにより、優れた音楽鑑賞の機会の拡充や演奏指導の促進を図る。</p> <p>◎北海道文化団体協議会が行う道民芸術祭などの活動に対して補助することにより、地域の文化活動の促進を図る。</p> <p>○北海道の芸術、科学、教育、その他の文化の向上発達に関し、功績の顕著な者に賞を贈って表彰し、文化の普及振興に資する。</p> <p>○地域に根ざした文化活動を行い、地域文化の振興に貢献している個人や団体を顕彰することにより、道内各地の様々な文化活動を奨励し、一層の活性化を図る。</p> <p>○文化・芸術活動における人材の発掘</p> <p>○道内博物館等と連携し、北海道の歴史・文化や自然等に関する情報を集約を行い、国内外に広く発信する取組を進め「北海道デジタルミュージアム」の開館を目指す。</p>	<p>・北海道文化財団を通じた地域文化創造事業への支援(R1:38件、R2:20件予定)、芸術鑑賞事業への支援(R1:30件、R2:29件予定)</p> <p>・札幌交響楽団の公演活動に対して補助～公演回数(道内公演)R1:93回、R2:101回予定</p> <p>・地方オーケストラの音楽活動に対する支援の実現に向け、文部科学省に対して要望書を提出した。</p> <p>・北海道文化団体協議会が行う道民芸術祭などの活動に対して補助～道民芸術祭R1:50箇所、R2:国際文化交流R1:1回、国民文化祭派遣R1:1団体</p> <p>・北海道のシンボルにふさわしい文化の発信拠点としての機能拡充を図るため、赤れんが庁舎を活用したコンサート等の開催(R1:5回)</p> <p>・北海道の芸術、科学、教育、その他の文化の向上発達に関し、功績の顕著な者に賞を贈呈～R1:北海道文化賞3件、文化奨励賞3件、R2:北海道文化賞3件、文化奨励賞3件予定</p> <p>・地域に根ざした文化活動を行い、地域文化の振興に貢献している個人や団体を顕彰 R1:北海道地域文化選奨1件、特別賞2件、R2:北海道地域文化選奨1件、特別賞2件予定</p> <p>・著名な漫画家を数多く輩出している本道の優位性を活かし、まんがコンテストなどに取り組む R1:北のまんが大賞、まんが添削会、アニメーション人材育成事業の実施、R2:北のまんが大賞、北の絵コンテ大賞の実施予定</p> <p>・「デジタル・北海道アートミュージアム」の開館に向け検討会議(R1:2回)や、地域ヒアリング(R1:4回)、アンケート調査(R1:1回)を実施</p> <p>≪新型コロナウイルス感染症の影響等≫</p> <p>・北海道文化財団の補助事業である道内の舞台公演等が延期や中止になっている。</p> <p>・札幌交響楽団の補助事業である公演会が延期や中止になっている。</p> <p>・北海道文化団体協議会への補助事業である国際文化交流が縮小となった。</p>	<p>・文化振興施策について、文化審議会に報告し意見をいただいている。</p> <p>・まんが・アニメなどのメディア芸術の推進に関して、専門家や関係者との意見交換を実施し、意見を反映させている。</p>
<p><b>【創生】</b> A4623 <b>【公約】</b> C0078 C0080 C0082</p>			

2 連携の状況

2-2 連携の取組状況

連携種別 (政策体系)	連携内容	連携先		取組の実績と成果、新型コロナウイルス感染症の影響
		施策コード	関係部・関係課	
施策・部局 —	地域文化の創造と生活文化圏の構築をめざして、庁内等関係課が実施する道民の文化活動の促進、芸術鑑賞等広く文化に接する機会の拡充、文化活動を担う人材の育成、文化交流の促進、文化環境の整備及び充実、文化性に配慮したまちづくりの推進に関連する事業について、必要に応じた連携を図る。	—	教育庁文化財・博物館課、生涯学習課、教育環境支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各関係部局において、北海道の文化振興施策の体系に位置づけた関連事業の実施により、個性的な地域文化の振興と創造の実現を目指している。</li> <li>・各関係部局の事業実施の際、必要に応じた連携を行っている。(文化に関する情報提供等)</li> </ul>
		—	総務部総務課、人事課、法制文書課	
		—	総合政策部地域政策課、市町村課、総合教育推進室	
		—	環境生活部アイヌ政策推進課、生物多様性保全課	
		—	保健福祉部高齢者保健福祉課、障がい者保健福祉課	
		—	経済部国際経済室、観光局	
		—	建設部建築指導課、道路課、都市計画課、都市環境課、河川砂防課、維持管理防災課	
		—	農政部農村整備課	
		—	水産林務部漁港漁村課、森林活用課、森林整備課	
		—	警察本部総務部施設課、交通部交通規制課	
地域・民間	認定NPO法人カルチャーナイト北海道と連携して、同法人が設置するカルチャーナイト実行委員会に文化振興課長が実行委員として就任し、文化活動の発信を通じ道民が地域文化への関心を高め、新しい地域文化の創造と発展に寄与するため、公共施設や文化施設などを夜間開放し、地域の文化を楽しむ事業を実施する。		認定NPO法人カルチャーナイト北海道	R2.7.17に実施されたカルチャーナイト2020は、初めてのオンライン開催となり、道有施設である知事公館で開催された。
	道が札幌市や関係団体と連携して実施する「北のまんが大賞」に関して、周知協力や出賞、賞品の提供、入賞作品選考への協力等、新たなクリエイターや作品の誕生を支援するとともに、北海道の魅力発信や観光客の誘致、コンテンツ産業の好循環の実現などにつなげる事業を実施する。		札幌市	R2.8から札幌市と共催で「第5回北のまんが大賞」及び「第1回北の絵コンテ大賞」の募集を開始する予定。本道にゆかりのあるミュージシャンや声優にアンバサダー就任を依頼し、SNSを中心にPR活動の強化に取り組んでいる。
			北海道MANGA交流会	
		関係民間企業		



他①	指標名	目標の基準		今年度の目標		最終目標		評価年度	H28	H29	H30	達成度合の分析ほか
		基準年度	H29	年度	R2	最終年度	R7	達成度合	—	—	B	
北海道文化財団補助事業 参加者満足度(%)	基準年度	H29	年度	R2	最終年度	R7	達成度合	—	—	B	R1実績値は未集計のためH30実績値で 評価 【内的要因】 道内市町村や各地域の文化団体等と連 携し、魅力ある企画の立案・公演等の実 施に取り組んだ結果、来場者からの高い 評価を得た。 【外的要因】 特になし	
	基準値	88.9%	目標値	90.0%	最終目標値	93.0%	年度	H30	R2	進捗率		
	根拠計画		政策体系	増減方向	達成率の算式		目標値	90.0	90.0	93		
	【指標の説明】 北海道文化財団が実施する、鑑賞型事業に 関する参加者の満足度 【アウトカム指標】 総合計画の政策の方向性「生活に潤いと豊 かさをもたらす芸術文化の振興」の観点から 芸術文化に触れる機会の創出のための効果 的な取組の成果を測る指標として設定		3(4)C	増加	(実績値/目標値)×100		実績値	88.7	—	88.7		
						達成率	98.6	—	95.4%			

● 本施策に成果指標を設定できない理由	● 達成度合について					
	達成度合	A	B	C	D	—
	直近の成果指標 の達成率	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可

令和2年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03	—	15
-----	------------------	-------	----	---	----

Plan (目標管理型行政運営システム実施要領別紙様式1)

4 事務事業の設定

整理番号	政策体系	事務事業名	事務事業概要	課・局 室名	前年度からの 繰越事業 費(千円)	令和2年度					フル コスト (千円)
						事業費 (千円)	うち 一般財源	本庁	出先機関	人工計	
0814	3(4)C 3(4)B	文化振興の企画及び調整に関する事務	北海道文化振興条例、北海道文化振興指針に係る事務、関連施策の推進等の事務、北海道の文化振興に対する重要事項を調査・審議する北海道文化審議会の運営及び文化賞の贈呈に係る事務など	文化振興課		0	0	0.9	0.0	0.9	7,128
0815	3(4)C 3(4)B	生活文化活動振興事業費	文化活動及びスポーツの普及振興・体力づくりに係る後援・出賞事務、行事等の役職就任事務、知事に対する挨拶依頼及び行事の対応等に係る事務、栄誉賞、栄誉をたたえて、感謝状に係る表彰事務	文化振興課		384	384	1.2	0.0	1.2	9,888
0816	3(4)C 3(4)B	北海道文化財団補助金	北海道文化振興指針に基づき、文化振興施策を機動的かつ効果的に推進するために行う、北海道文化財団の事業に対する補助業務	文化振興課		150,064	150,064	1.0	0.0	1.0	157,984
0817	3(4)C 3(4)B	一般財団法人地域創造負担金	地域における創造的で文化的な表現活動のための環境づくり等のために設立された「(一財)地域創造」に対する負担金	文化振興課		12,046	12,046	0.3	0.0	0.3	14,422
0818	3(4)C 3(4)B	文化団体活動費補助金	北海道文化団体協議会が行う事業に対する補助	文化振興課		3,503	3,503	0.3	0.0	0.3	5,879
0819	3(4)C 3(4)B	芸術文化活動費補助金	札幌交響楽団に対する補助	文化振興課		100,000	100,000	0.3	0.0	0.3	102,376
0820	3(4)C 3(4)B	芸術文化事業への支援事務	著作権制度に関する相談等、文化庁委嘱事業等に関する事務	文化振興課		0	0	0.3	0.0	0.3	2,376
0821	3(4)C 3(4)B	文化発信等に関する事務	北海道歴史・文化ポータルサイトに係る事務、北海道アートマップに係る事務、文化資源データベースに係る事務、カルチャーナイトサポートに係る事務、赤れんがアーティストに係る事務等	文化振興課		727	727	1.3	0.0	1.3	11,023
0822	3(4)C 3(4)B	地域メディア芸術推進事業費	まんが・アニメ等のメディア芸術の活用による「まんが・アニメ王国ほっかいどう」の積極的な発信	文化振興課		1,374	1,374	1.2	0.0	1.2	10,878
0823	3(4)C 3(4)B	文化振興課総合調整等業務	管理・監督 道議会事務、予算決算等課内庶務に関する事務全般	文化振興課		0	0	3.0	0.0	3.0	23,760
0824	3(4)C 3(4)B	文化発信拠点づくり推進事業	遠くに住む道民や観光客が道内博物館・美術館等に興味を持ち、楽しんでもらえる仕組みをつくるため、「北海道デジタルアートミュージアム」を開館する。	文化振興課		15,086	5,029	0.5	0.0	0.5	19,046
計					0	283,184	273,127	10.3	0.0	10.3	

令和2年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 - 15
-----	------------------	-------	---------

Do & Check 施策評価 一次政策評価結果(各部署等による評価)

5 一次政策評価結果と翌年度に向けた対応方針等

(1)成果指標の分析

政策体系	達成度合の集計					判定	成果指標の分析
	A	B	C	D	-		
	100%以上	90%以上 100%未満	80%以上 90%未満	80%未満	算定不可		
3(4)B					1	-	<赤レンガ庁舎入館者数【-】> 工事のため10月以降は閉館。
3(4)C		1			2	A・B指標のみ	<文化会館入館者数【-】> 道や文化団体が実施する芸術・文化の事業について周知することで、道民へ芸術・文化活動への参加を促す。 <北のまんが大賞応募作品数【-】> 今年度新たに設定した指標のため、算定不可。 <北海道文化財団補助事業参加者満足度【B】> より魅力的な事業を実施するよう努める。
計	0	1	0	0	3	A・B指標のみ	

(2)取組の分析

基準1 (施策の推進に当たり対応すべきもの)		対応している (○→対応している) (△→コロナの影響)	理由
1	計画した取組を着実に進め、かつ社会情勢や道民の要請等を踏まえた課題等に対応しているか	△	・北海道文化振興指針に沿って、文化振興施策の各種取組を着実に実施したほか、平成29年に改正された文化芸術基本法でメディア芸術と定義されている、まんがやアニメの振興について、アニメーション制作などの新たな取組を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、舞台公演等の中止や延期、道外との文化交流事業等が中止となっている。
基準2～4 (施策の推進に当たり取組が認められる)		取組がある (○あり→取組がある)	
2	施策の推進に当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか	○	地方オーケストラの音楽活動に対する支援の実現に向け、文部科学省に対して要望書を提出した。
3	道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか	○	・文化振興施策について、文化審議会に報告し意見をいただいている。 ・まんが・アニメなどのメディア芸術の推進に関して、専門家や関係者との意見交換を実施し、意見を反映させている。
4	施策の推進に当たり、他の施策・部局との連携や地域・民間との連携・協働による成果を確認できるか	○	各種事業の実施に際して、札幌市やNPO法人、文化団体や民間企業などの関係団体等と連携・協働した事業実施やPR等に取り組んでいる。
判定			C

・基準1が「○」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→ a  
 ・基準1が「○か△」ではない、又は基準1は「○か△」だが基準2～4に1つも「○」がない→ b  
 ・基準1が「△」で、かつ基準2～4のうち1つ以上に「○」がある→ c



Check 施策評価・事務事業評価 二次政策評価結果(知事による評価)

6 二次政策評価結果(知事による評価)

<意見区分： 施策の緊急性・優先性・事務事業の有効性>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	付加意見
施策 事務事業	I	0816	北海道文化財団補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、施策の目標達成に向け事業内容を精査すること。
		0819	芸術文化活動費補助金	

<事務事業評価 意見区分： 前年度評価結果への対応など>

	対応方針 番号	事務事業 整理番号	事務事業名	付加意見
事務事業	I	0816	北海道文化財団補助金	道の補助金等が団体の当期支出の2分の1を下回るよう道補助金等以外の財源の確保手段を模索するなど、収支改善策を検討し団体の自立化の推進に努めること

# 令和2年度 基本評価調書

施策名	地域における文化・芸術活動の振興	施策コード	03 - 15
-----	------------------	-------	---------

## Action 施策・事務事業評価

### 7 評価結果の反映

#### (1) 一次政策評価結果への対応

対応方針番号	対応	事務事業
①	<新たな取組等> ・新型コロナウイルスによる影響が長期化し、活動が停滞している舞台芸術団体に対し、R3年度においても引き続き支援を行い、道内の舞台芸術活動が途絶えることのないよう取り組みを続ける。	新規:文化芸術活動支援事業費 改善:北海道文化財団補助金
②	<新たな取組等> ・新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた上でコンサートが再開されており、今後も継続した事業が実施できるよう、新北海道スタイルの実践等について情報提供を行う。	改善:芸術文化活動費補助金
③	<新たな取組等> ・新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業が延期、中止になったものの、感染拡大防止策を講じて可能な範囲で事業が実施されており、来年度においても継続した事業が実施できるよう支援する。	改善:文化団体活動費補助金
④	<新たな取組等> ・コロナ禍においても自宅等で収蔵品を鑑賞できる仕組みを構築するとともに、収束後を見据えて来館者の増加に向けた有効的な情報発信の方法を検討する。	改善:文化発信拠点づくり推進事業費 拡充:北海道歴史・文化ポータルサイト改修事業費

#### (2) 二次政策評価結果への対応(付加意見への対応状況)

##### <意見区分； 施策の緊急性・優先性・事務事業の有効性>

施策事務事業	対応方針番号	事務事業整理番号	事務事業名	各部局の対応(令和3年3月末時点)
				・新型コロナウイルス感染症の影響により延期や中止となった事業があるものの、感染拡大防止策を講じた事業を進めており、今後も新北海道スタイルを実践した事業を実施し、地域文化の振興を図る。

##### <事務事業評価 意見区分； 前年度評価結果への対応など>

事務事業	対応方針番号	事務事業整理番号	事務事業名	各部局の対応(令和3年3月末時点)
				・今後の団体運営にあたり、寄附金や事業収入の増額のための取組について団体と協議しながら収支改善策を検討していくとともに、適正化方針を踏まえた点検評価、現地調査を実施し、適切な指導等を行っていく。

#### (3) 事務事業への反映状況

方向性	拡充	改善	縮小	統合	廃止	終了	合計
反映結果		4					4

次年度新規事業(予定)	1
-------------	---

事務事業整理番号	事務事業名	一次政策評価における方向性(再掲)	次年度の方向性(反映結果)
0816	北海道文化財団補助金	改善	改善
0818	文化団体活動費補助金	改善	改善
0819	芸術文化活動費補助金	改善	改善
0824	文化発信拠点づくり推進事業費	改善	改善